

# 中越沖地震における柏崎刈羽原子力発電所に関する 安全性と健全性の柏崎市民説明会アンケート集計結果

## 説明会日程

H21. 3. 7 13:30～15:43  
 H21. 3. 7 18:30～20:41  
 H21. 3. 8 13:30～15:47  
 H21. 3. 8 18:30～20:51  
 H21. 3. 9 18:30～20:42  
 H21. 3.10 18:30～20:47

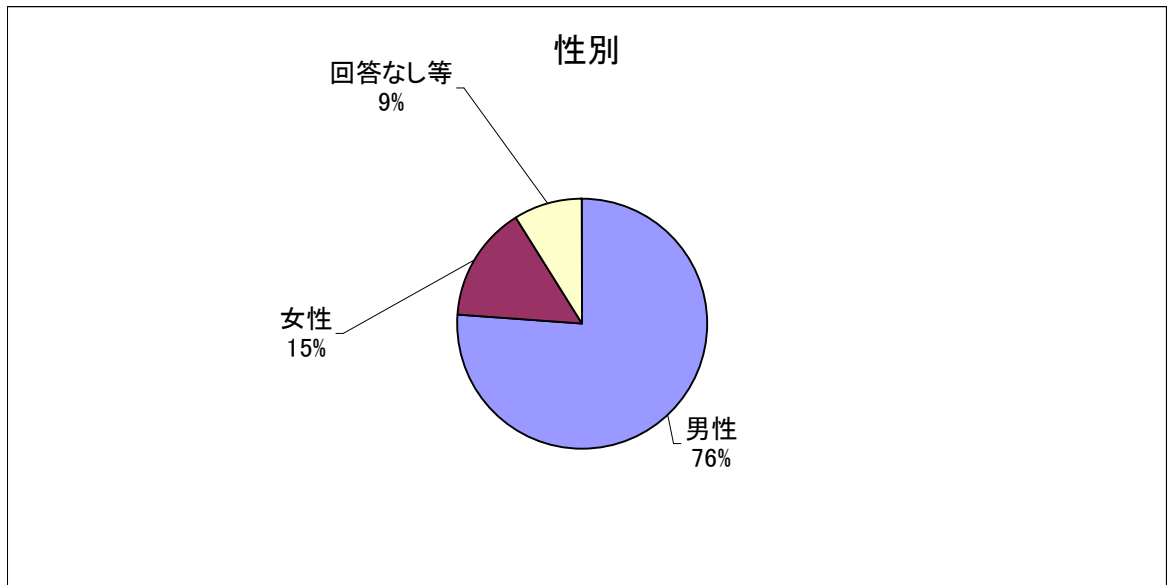
田尻コミュニティセンター 体育館  
 市民プラザ 風の部屋  
 ワークプラザ 柏崎 多目的ホール  
 枇杷島コミュニティセンター 体育館  
 荒浜コミュニティセンター 体育館  
 西山いきいき館 いきいきホール

## ○参加者数

	人数	アンケート提出者数	提出率
田尻コミセン	32	26	81.3%
市民プラザ	48	41	85.4%
ワークプラザ 柏崎	34	25	73.5%
枇杷島コミセン	58	47	81.0%
荒浜コミセン	48	39	81.3%
西山いきいき館	76	66	86.8%
合計	296	244	82.4%

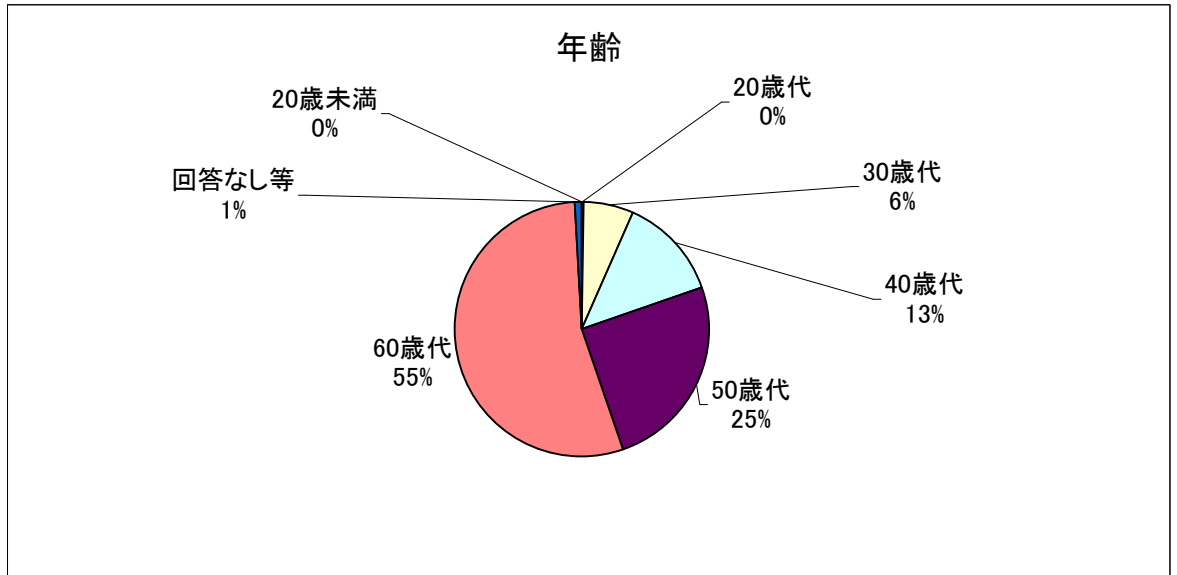
## ○性別

	男性	女性	回答なし等	合計
田尻コミセン	18	5	3	26
市民プラザ	32	7	2	41
ワークプラザ 柏崎	14	7	4	25
枇杷島コミセン	40	5	2	47
荒浜コミセン	32	3	4	39
西山いきいき館	50	9	7	66
合計	186	36	22	244



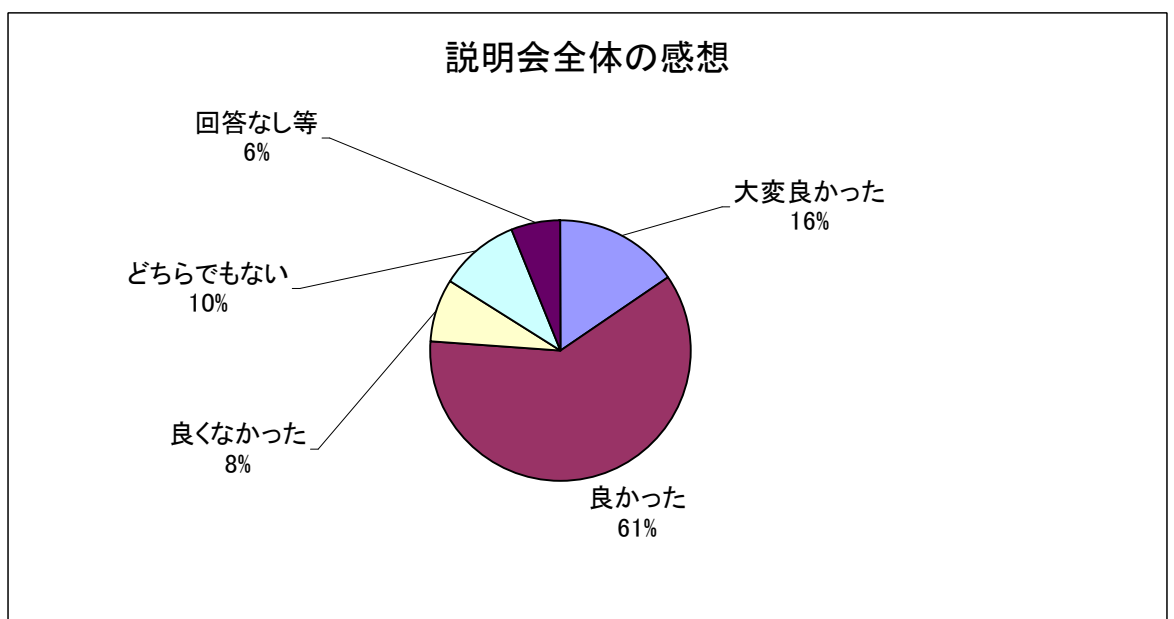
○年齢

	～20	20～	30～	40～	50～	60～	回答なし等	合計
田尻コミセン				7	3	16		26
市民プラザ*			4	5	17	14	1	41
ワークプラザ 柏崎			1	7	6	11		25
枇杷島コミセン			4	9	6	28		47
荒浜コミセン			1	2	13	22	1	39
西山いきいき館		1	5	2	16	42		66
合計	0	1	15	32	61	133	2	244



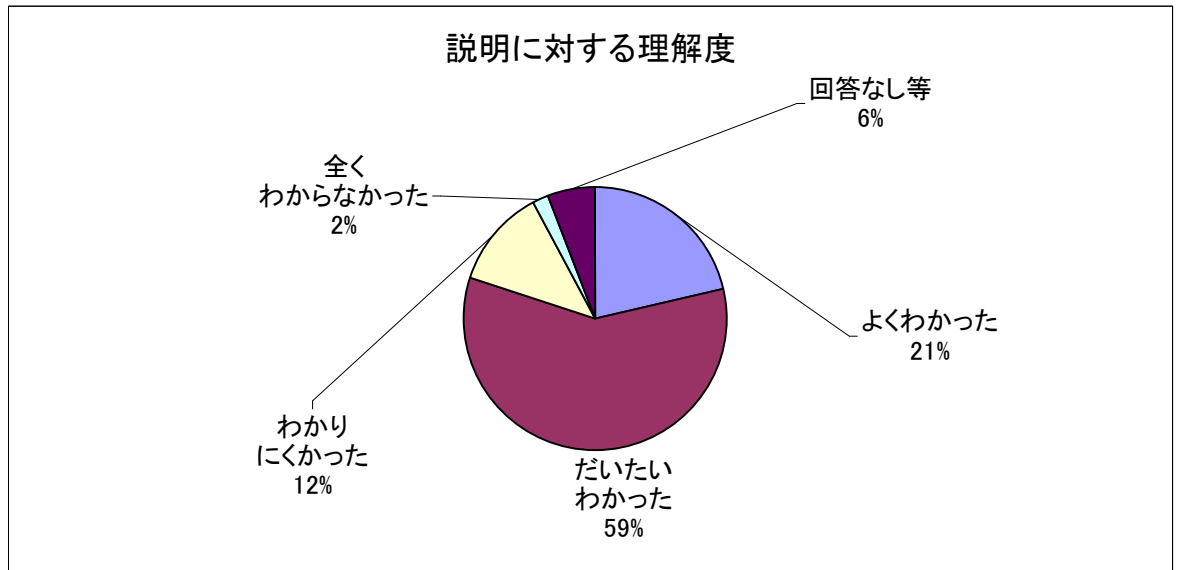
○説明会全体の感想

	大変良かった	良かった	良くなかった	どちらでもない	回答なし等	合計
田尻コミセン	3	19	0	3	1	26
市民プラザ*	9	18	6	4	3	40
ワークプラザ 柏崎	1	15	4	3	3	26
枇杷島コミセン	8	27	3	6	3	47
荒浜コミセン	6	25	2	4	2	39
西山いきいき館	11	44	4	4	3	66
合計	38	148	19	24	15	244



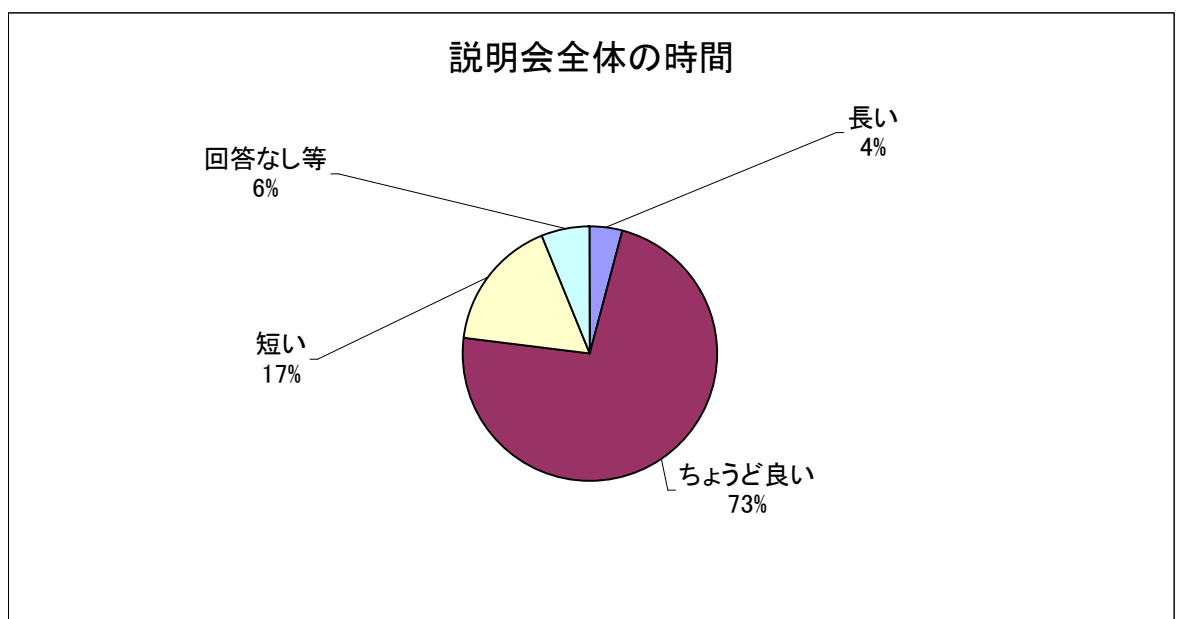
## ○説明に対する理解度

	よくわかった	だいたいわかった	わかりにくかった	全くわからなかった	回答なし等	合計
田尻コミセン	4	16	4	0	2	26
市民プラザ*	10	20	8	0	3	41
ワークプラザ 柏崎	6	12	3	2	2	25
枇杷島コミセン	10	26	8	2	1	47
荒浜コミセン	12	24	1	0	2	39
西山いきいき館	10	45	6	1	4	66
合計	52	143	30	5	14	244



## ○説明会全体の時間

	長い	ちょうどよい	短い	回答なし等	合計
田尻コミセン	0	22	4	0	26
市民プラザ*	0	28	9	4	41
ワークプラザ 柏崎	1	14	9	1	25
枇杷島コミセン	5	34	5	3	47
荒浜コミセン	1	31	4	3	39
西山いきいき館	3	49	10	4	66
合計	10	178	41	15	244



## ○質疑応答について

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	回答なし	合計
田尻コミセン	2	10	1	3	0	2	3	7	28
市民プラザ*	5	13	10	5	6	6	1	12	58
ワークプラザ 柏崎	5	6	3	3	1	3	7	3	31
枇杷島コミセン	8	19	6	4	2	10	6	9	64
荒浜コミセン	2	15	8	8	3	9	6	7	58
西山いきいき館	13	32	1	5	7	7	2	16	83
合計	35	95	29	28	19	37	25	54	322

①時間が足りなかった

②ていねいな回答であった

③回答が不足していた

④聞きたいことが聞けた

⑤疑問だった点がわかった

⑥専門的でわからなかった

⑦その他(主なもの)

・市の質問が良かった。

・一方的な説明と的外れの回答ばかりであった。

・東電寄りの推進の立場の説明ばかりであった。別の見解のあることも説明してほしい。

・反対派の発言には説得力があった。

・不適合事象に対応しきれず、たくさん残っていることがわかった。

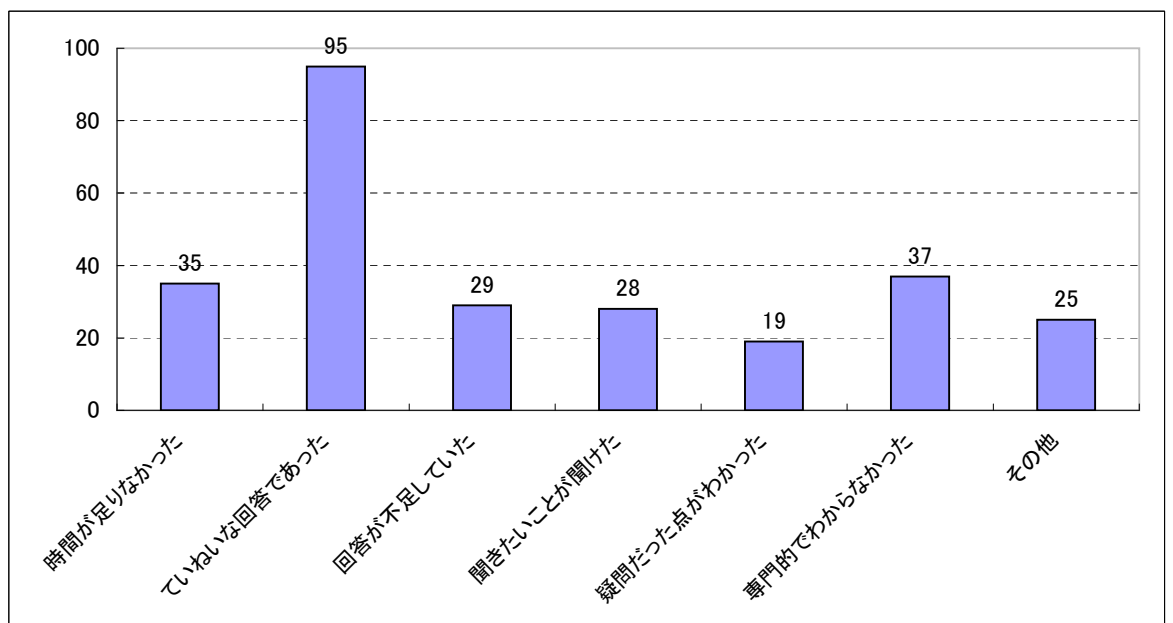
・保安院の説明、回答が長すぎる。もっと簡潔にほしい。

・保安院の毅然とした説明に安全を確信した。

・他の地域の者が見苦しかった。

・特定の人たちに質問時間が取られ過ぎた。

・討論が感情的過ぎて、会の主旨とは違うと感じた。



### 3 / 7 ~ 10 開催の柏崎市民説明会における発言・アンケートの概要

会場でいただいた意見・アンケートについて、主な意見をまとめたもので、同じような意見は一つにまとめてあります。

#### ○会場

##### (1) 火災・事故の多発

- ・原発そのものよりも火災の方が心配
- ・今までの火災の教訓はどう活かされているのか。
- ・徹底した原因調査をして、今後活かすべき。
- ・東電だけでなく、指導する保安院の責任もある。
- ・ヒューマンエラー、コミュニケーション面からの検討も必要

##### (2) 地質・断層

- ・F-B断層の北方延長の可能性
- ・手引きに沿った保守的な検討が必要
- ・更なる調査が必要
- ・プログラデーションの土砂供給源の解明
- ・海上音波探査では深い所の断層はわからない。

##### (3) 耐震安全性・健全性

- ・点検、解析の信頼性に疑問
- ・目視点検では不十分であり、全機器の非破壊検査が必要
- ・目視点検不能箇所での解析による裕度が小さい設備はどうやって確認したのか
- ・補強した現設備はどの程度の地震に耐えられるのか

##### (4) 運転再開

- ・点検不十分なままでの運転再開に不安
- ・異論もあるが、設備に異常はなく、補強もしたので国が安全との評価に異論はない
- ・市の了解の判断基準は

##### (5) その他安全性

- ・批判的な意見も斟酌すべき、公開討論会を開催すべき
- ・津波想定信頼性
- ・二酸化炭素地中貯留試験の地震との関連性
- ・経済産業省に属する保安院の判断は信用できない
- ・地震予知の体制・設備の整備を

## ○アンケート

### (1) 火災・事故の多発

- ・火災の頻発により東電の管理体制に疑問、それでは安全確保できない。
- ・東電の体質改善方法は
- ・ソフト面、人為面の対策が必要
- ・徹底した教育を望む
- ・東電の隠ぺい体質に不安があり、全てのトラブルの公開を
- ・事故・火災の頻発では再開は時期尚早

### (2) 地質・断層

- ・佐渡海盆東縁断層の否定は新指針違反、安全側に判断すべき
- ・過去の過小評価の教訓から、更なる調査と新知見を取り入れた評価を
- ・反対の立場の人の話を聴きたい。

### (3) 耐震安全性・健全性

- ・安全サイドに立った保安院の点検・評価・議論から反対の人の求めている安全が必要以上であると感じた
- ・耐震性はあくまでも計算上
- ・経年劣化に加えて想定外の地震力を受けたのだから、新品以上の点検をすべき
- ・耐震補強によりM7.5の地震に耐えられるのか
- ・不安解消のために起動試験後のスクラム試験を実施すべき
- ・インターナルポンプケーシングの耐震性に問題
- ・想定以上の揺れにも無事で耐震補強もしたので大丈夫と思う

### (4) 建屋の傾斜

- ・建屋傾斜の原因不明では安全性に問題なしとは言えない

### (5) その他安全性

- ・保安院の独立性に疑問、信頼・信用できない
- ・自然災害以外のソ連事故の問題、テロなど対しても安全確保が必要
- ・断層がもっと長くなれば市全体の耐震はどうすべきか

### (6) 行政へ

- ・情報共有で安心が生まれる
- ・あらゆる事項を公開する場の設置を
- ・早めの情報提供

### (8) 国

- ・クロスチェックを行うなどしっかり確認していると感じた
- ・真剣な精査・解析をし、わかりやすい説明の姿勢を感じた

- ・国の権威で威圧しているだけ
- ・独立性が見られず、事業者・推進側のみに立っていて、住民側には立っていない
- ・更なる安全確保を希望

#### (7) 説明会

- ・親切な説明でわかりやすかったが、知識がないと信用するしかない
- ・他の方法でも市民の意見・意向を把握すべき
- ・説明会の議論を公開すべき、発言の活用法は？質問への回答は？
- ・学者の話を市民が聴く機会を
- ・無知が怖い原因の一つであり、初歩の勉強会の機会を
- ・再開ありきに説明会
- ・影響なしが具体的にわかるよう数字で

#### (9) 運転再開

- ・国の責任で安全が確認されたので自治体は速やかに再開を許可すべき
- ・未だ疑問を持っている人が多いことを今後の判断で配慮・留意すべき
- ・市長は自分だけの判断で決めるのか不安
- ・住民投票を実施すべき
- ・想定を超える揺れを被ったのだから廃炉にすべき
- ・安全と信頼の上での共存が望ましいが、事故や火災頻発では、時期尚早